

令和4年度「熊野町総合教育会議」会議録

日時：令和4年5月10日（火）

午後3時から

場所：熊野町役場 201 会議室

1 開会

2 熊野町長 あいさつ

3 議題

（1）令和3年度 教育部の主要事業について

事務局説明

（2）令和3年度における児童生徒の状況について

事務局説明

（3）令和4年度 教育部の主要事業について

事務局説明

（4）その他（フリートーク）

○図書館まつりで、子ども司書が図書館司書と合同で人形劇を上演したが、立派にこなしていて感心した。子どもたちが自分の得意分野で活躍してほしい。

○学校訪問をした際、ICT機器を活用した授業が進んでいた。学校で昨年度導入された電子黒板は画面が大きいので助かると校長が言われていた。

→今後も有効活用していきたい。

○町教委が作成した社会科の副読本を見させていただいた。とても素晴らしいものとなっていた。今後もふるさと教育を推進していただきたい。

→コミュニティースクールとGIGAスクールを二本柱として、学校が何ができるかを考えていきたい。

○組曲「筆の都くまの」が予算の裏付けがなく、存続の危機であり、町が支援してほしい。

→ふるさと教育と絡めながら、持続可能なものにしていきたい。

○コミュニティースクールの活性化のためにも、学校運営協議会委員に、一人ずつタブレットを配布してほしい。

→前向きに検討したい。

○GIGAスクールの推進と情報モラル教育は両輪で行っていくことが大切であるが、モラル教育について、教員が対応できることは限られている。学校が対応できることとできないことを明確にするためのガイドライン作りに取り組んでほしい。

→SNSは保護者も巻き込んで対応するようにしていきたい。学校がすべきこととそうでないこ

とを選別していきたい。

○保護者等から意見が出ている温かい給食の提供について、教育委員会では、温かいものを子どもたちに提供できる食缶方式の研究を進めている。

4 閉会